

(令和2年11月16日作成)

島本町保育基盤整備加速化方針の進捗状況について

1. 保育基盤（受入定員）の拡充

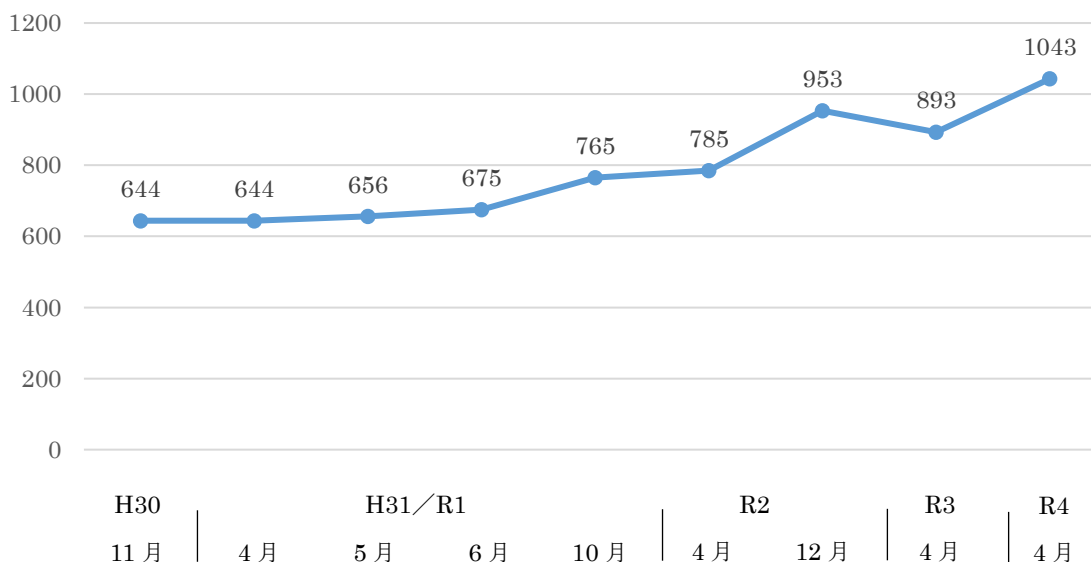
増加する待機児童の解消を図り、保育を必要とする皆様に希望されるサービスが提供できるよう、次の6つの施設について取組を進めており、既に3施設（民間保育所1園、民間小規模保育事業所2園）の整備が完了し、運営を開始しています。また、令和2年8月には、旧第四保育所跡地に整備する幼保連携型認定こども園の整備・運営事業者を社会福祉法人南山城学園に決定しました。

(1) 整備進捗状況

施設名	運営主体	施設種別	整備内容	進捗状況	開園時期
第四保育所	島本町	保育所	移転新築	建設工事中	令和3年 4月開園予定
RICホープ 水無瀬保育園	株式会社 パワフルケア	保育所	新設	完了	令和元年 10月開園
しまもと里山 認定こども園	社会福祉法人 照治福祉会	幼保連携型 認定こども園	新設	工事完了 認可審査中	令和2年 12月開園
旧四保跡地 認定こども園	社会福祉法人 南山城学園	幼保連携型 認定こども園	新設	事業者決定	令和4年 4月開園予定
ぬくもりのおう ち保育若山台園	ぬくもりのおう ち保育株式会社	小規模保育 事業所	新設	完了	令和元年 5月開園
るりの詩保育園	社会福祉法人 南山城学園	小規模保育 事業所	新設	完了	令和元年 5月開園

(2) 認可定員数の推移（各月1日時点・変更見込みを含む）

町内保育施設の認可定員の総数は、施設の整備に伴い、概ね計画通り増加しています。



【変更履歴】

変更内容	変更日	増減	総定員
本方針策定時点	—	—	644人
ぬくもりのおうち保育若山台園が開園	R1.5.1	+ 12人	656人
るりの詩保育園が開園	R1.5.20	+ 19人	675人
RICホープ水無瀬保育園が開園	R1.10.1	+ 90人	765人
山崎保育園の認可定員を変更 (150人 → 170)	R2.4.1	+ 20人	785人
しまもと里山認定こども園が開園	R2.12.1	+168人	953人
第四保育所移転新築に伴い認可定員を 変更(150人 → 90人)	R3.4.1	△ 60人	893人
旧四保跡地認定こども園が開園	R4.4.1	+150人	1,043人

※ただし、第四保育所については、耐震対応のため、ふれあいセンターに一時移転していることから、新規受入は行っていません。

(3) 待機児童数の推移

第四保育所での新規受入を停止しているものの、新たな施設の開園に伴い、待機児童数は、減少傾向にあります。令和2年12月には、しまもと里山認定こども園の開園が控えており、更なる待機児童の減少が見込まれます。また、第四保育所の移転新築の完了予定である令和3年4月時点では、待機児童は解消できる見込みとなっています。

(人)

月 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H30	36	38	36	36	41	44	50	60	67	74	86	96
R1	84	84	64	71	80	88	68	74	79	84	102	107
R2	50	53	53	53	54	56	64	74	10			
R3	0											

※保留者（特定の施設等のみの利用を希望している方等）を除く

※令和2年12月及び令和3年4月は見込数

(4) 施設整備に伴う町財政負担

本方針策定前の施設の整備方針としては、保育所等施設2か所の整備及び第四保育所の耐震化を予定していました。しかしながら、待機率が府内ワースト1位である状況にありながら、更なる住宅開発に伴う就学前人口の増加が見込まれることから、平成30年11月に本方針を策定し、これまで以上にスピーディな整備を推進することにより、令和3年4月には待機児童をゼロにすることを目標に掲げました。

具体的には、当初予定の保育所等施設2か所とともに、耐震化を予定していた第四保育所については、役場前に移転新築し、旧第四保育所跡地については、民間活力を利用し、認定こども園を整備することとしました。また、小規模保育事業所2か所についても整備を行うものです。

整備施設は大幅に増加し、整備事業費は約12億2千万円増加したものの、国の整備補助金を活用し、町負担については、約1億2千万円のみ増加にとどまっております。町財政への負担は限定的なものとなっています。

	方針策定前	方針策定後
整備予定施設	RICホープ水無瀬保育園 しまもと里山認定こども園 第四保育所（耐震化）	RICホープ水無瀬保育園 しまもと里山認定こども園 第四保育所（新築） 旧四保跡地認定こども園 ぬくもりのおうち保育若山台園 るりの詩保育園
町財政負担額	約3億5千万円	約4億7千万円

※町財政負担額は、現時点の見込額であり、今後、国や大阪府の交付金交付額が変更になるなどの理由により、増減する場合があります。

2. 未耐震である第四保育所の耐震対応

現在未耐震であった第四保育所の耐震対応については、第四保育所を役場前駐車場に移転新築することにより、実施することとしています。早期に耐震基準を満たした施設に移動いただくため、令和元年度中に、町内の他の保育所や第一幼稚園に転園していただきました。第四保育所に在園を希望された方については、令和元年11月から保育所として一部を改修したふれあいセンターに移動していただきました。

第四保育所（ふれあいセンター内）には、現在81人の児童が在籍しており、令和2年度に卒園される現5歳児の児童及び転園希望者等を除き、令和3年4月には、現在工事中である新第四保育所に移動していただく予定としています。

【第四保育所在籍児童数】（11月1日現在）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
0	0	12	20	25	24	81